

第二十三回 帝國議會 院 刑法改正案委員（特別調査委員）會議錄（速記）第八回

會議錄（速記）第八回

（一八七）

明治四十年三月五日午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

宮古 啓三郎君

森

肇君

谷澤

龍藏君

小川

平吉君

濱口

擴君

出席國務大臣左ノ如シ

司法大臣 松田 正久君

出席政府委員左ノ如シ

司法省民刑局長 平沼駿一郎君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

磯部 四郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

刑法改正案

○委員長代理（花井卓藏君）出席者ハ宮古君、板倉君、關君、小川君、花井君、濱

口君、立川君、谷澤君、中西君、森君、十名デ定數ニ達シマシタカラ會議ヲ開キマス、

但シ質問ダケニ止メマス、第三十六章竊盜及強盜ノ罪、表題ニ付イテ御質問ハアリマセ

ヌカ——第一百三十六條カラ第一百四十六條マデニ付イテ、御質問ガアレバ御質問

ナサイ——チヨット委員長カラ質問ヲシタインデスガ、一百四十條ノ昏醉ト云フ字ハ、ドウ

云フ意義ナシスカ

○政府委員（倉富勇三郎君）昏醉ト云フコトハ、其人ノ知覺ヲ失ハシメル、全然失

ハシメマシテモ宜イカモ知レマセヌ、現行法テ醉迷ト云フ文字ヲ使シテ居リマス、ソレトヤハ

リ同一ノ意味ノ積リテアリマス

○委員長代理（花井卓藏君）政府委員ニ御尋シマスガ、醉ノ字ハ酒ト云フ事柄ニ關

係スル文字デハナイノデスカ、例ヘバ酒力ヲ以テ人ヲ昏醉セシムルト云フ意味デハナイノデ

スカ

○政府委員（倉富勇三郎君）是ハ酒ノミニハ限ラナイ積リテアリマス

○委員長代理（花井卓藏君）御質問ガナケレバ、第三十章全部ヲ議題ニ供シマスカ

ラ——森君、向坂君、中西君、立川君、板倉君、關君、小川平吉君、森田君、濱口

君、宮古君ト私ヲ加ヘテ一人ニアリマスカラ、會議ヲ開キマス

○板倉中君 一二百三十七條ノ第二項「前項ノ方法ヲ以テ財產上不法ノ利益ヲ得又

ハ他人ヲシテ之ヲ得セシメタル者」ト云フ類例ヲヨット御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員（倉富勇三郎君）一二百三十七條ノ第一項テ見テ居リマストコロハ、有形

ニ他人ノ財產ヲ強取スルト云フ性質アリマス、然ルニ實際ノ事例カラ云ヘバ暴行強迫

ヲ以テ自己ノ責務ヲ免ル、ト云フコトが間ミアル、今日ノ法律ハ債務ノ免脱ヲ計ルナ

ド云フコトハ、盜罪ニナラスト云フコトニナシテ居リマスカラシテ、其不備ヲ補フタメニ第二

規定ニアリマスガ、仲買人ナドガ人カラ依頼ヲ受ケマシテ、サウシテ却テ不徳義ノ行爲ヲ

規定ニアリマス

○政府委員（倉富勇三郎君）一二百四十八條ノ例ハ、是ハ本條ハ新タニ設ケマシタ

項ヲ設ケタノアリマス

（「異議ナシ」と呼フ者アリ）

會議

○委員長代理（花井卓藏君）三十七章ニ質問ハゴザイマセヌカ——ソレテハ三十八

章ヲ全部議題ニ供シマス

○政府委員（倉富勇三郎君）政府委員ニ質問ヲ致シマス、横領ノ罪ト表題ニゴザイマス、ソレカラ

又文章ノ中ニモ他人ノ物ヲ横領シタル者云々——隨分漠トシタル文字が使シテアリマス

ガ、ドレゲノ意味ヲ是デ含マセルト云フ立案ノ趣意デゴザイマスカ

○政府委員（倉富勇三郎君）横領ノ罪ハ、現行法ニ申シテアルトコロノ監守盜、ソレ

カラ受寄物費消、此ニツク合シダ積リテアリマス

○委員長代理（花井卓藏君）一ツ質問シマスガ、二百五十五條ノ規定ハ、明治

三十二年法律第八十七號、遺失物法第十六條ハ消エルコトニナルノデスカ

○政府委員（倉富勇三郎君）其積リテス

○委員長代理（花井卓藏君）質問ハアリマセヌカ——第三十九章全部ヲ議題ニ供

シマス——一ツ質問シタインデスガ、二百五十七條ダケヲ併科主義ヲ取ラレア、居ル譯

ハ、ドウ云フ譯デス

○政府委員（倉富勇三郎君）本條第二項ノ罪ハ、勿論單純ナ罰金刑ダケア、其犯

状ニ適當スル譯アシ、ソレカト云シテ、又單純ナル自由形アモ、此犯状ニ相當シナ

イ、自由モ奪ヒ、財產刑モ科シタイ、其罪質ニ依テ、此刑ヲ認メタノアリマス

○委員長代理（花井卓藏君）第四十章全部ヲ議題ニ供シマス、他ニ質問ガナケレ

バ、是テ全部質問ダケハ「了リマシタ——今一人定數ヲ缺イテ居リマスカラ、此儘暫時

休憩ヲスルコトニシテ、私ハ質問モアレバ、多少ノ意見モアリマスカラシテ、此席ヲ谷澤

君ニ譲リタイト思ヒマス——ソレデハ喫飯ニシマス

午後零時十一分休憩

午後一時十分開議

○委員長代理(花井卓藏君) ソレデハ御質問モ無イヤウデスカラ、第二十六章ノ表題及二百三十六條乃至二百四十六條迄ヲ一括シテ議題ニ供シマス、無期刑廢止ノ結果整理スペキコトハ除外シテ、其他ノ採擇ヲ致シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) 御異議ガナイト認メマス、第三十七章詐欺及ビ恐喝ノ罪、表題竝ニ第二百四十七條乃至第二百五十二條迄ヲ一括シテ議題ニ供シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) 御異議ガナイト認メマス、第三十八章横領ノ罪ト題スル表題及二百五十三條乃至二百五十六條ヲ一括シテ議題ニ供シマス

○宮古啓三郎君 尚チヨット御尋致シマスガ、先刻政府委員ノ御答ニハ横領ノ罪ハ現行法ノ監守盜ト受寄物費消ト同様アルト云フ御答辯デアリマシタガ、現行法ノ三百九十六條ニアル藏匿脱漏ト云フ罪ハ、之ニ含マル、罪ニアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 現行法ノ第三百九十六條ノ所爲ハ横領罪ニ含マナイ罪ニアリマス

○宮古啓三郎君 サウスルト二百九十六條ノ藏匿脱漏ノ罪ハ、何處ニ入レテアリマスカ
○政府委員(倉富勇三郎君) ソレハ唯今ノハ少シ簡単過ギマシタガ、第二百五十三條ノ第一項ニ特ニ其事ヲ書イテアリマス

○宮古啓三郎君 ソレハ先刻問ウタノデ、即チ藏匿脱漏ト云フコトガ横領ノ中ニ這入ッテ居リハセヌカト云フコトヲ聞イタ、第二百五十三條ノ一項バカリデナク、横領ノコトモ含シニ居ルト思ヒマスガ……

○政府委員(倉富勇三郎君) ソレデハ全ク御解決ノ通デアリマス

○宮古啓三郎君 本案ノ二百五十四條ニ「業務上自己ノ專有スル他人ノ物ヲ横領シタル者ハ云々トアルノハ、此對照ヲ見ルト現行法ノ二百八十九條二百九十一條ノ所ニ充テ、アリマスガ、之ハ官吏ノ監守スル、即チ官吏が監守シタ物件迄モ二百五十四條ノ中ニアル業務上ト云フ中ニ入レテアリマスカ、或ハ官吏ノ業務ニ限リテ居ル意味デスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 是ハ官吏ノ監守シテ居ルノモ含シニ居ル積リデアリマス

○宮古啓三郎君 サウスルト官吏ト官吏デナイ人トヲ問ハズ、其職務上ニ占有シテ居ル他人ノ物ヲ横領シタルトキハ、二百五十四條ニ入レテアル趣意デアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 左様デゴザイマス

○宮古啓三郎君 文句ガ少シ業務上ト云フノデハ穏カデナイカ知ラスト思フ、職務上ト云フコトニシタル方ガ適當ラシク見エマスガ、何カ業務上ト云フ方ガ宜イト云フ根據デモアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 本案ニ於テ業務上ト云フ文字ヲ使ツテ居リマスノハ、職務ソレカラ職業、兩様ヲ含シニ業務ト云フ文字ヲ使ツテ居リマス、二百十二條ノ過失傷害ノ所ニモ業務ト云フ文字ヲ使ツテ居リマス

スガ、是ハドチラモ含シニ居ル積リデアリマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) 御異議ガナイト認メマス第三十九章贓物ニ關スル罪、表題並ニ二百五十七條二百五十八條ヲ議題ニ供シマス

○板倉中君 チヨット御尋ヲ致シテ置キマス、是ハ字義ニ於テハ全ク極シテ居ル事柄デハアリマスルガ、茲ニ於テ説明ヲ煩ハシテ置イタ方が宜イト思ヒマスカラ一言致シマス、此贓物ノ範圍強窃盜ハ勿論デアルガ、其他含マレルトコロノモノハ説明ヲ願ヒタイ、總テ詐欺トカアラユルモノヲ皆含マシテ居リマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 強窃盜ノ贓物ニ限ラズ詐欺等ノ贓物モヤハリ此中ニ含シニ居ル積リテアリマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) 三十九章全部御異議ガアリマセヌカラ可決致シマス、第四十章毀棄及ヒ隱匿ノ罪、表題及第二百五十九條乃至第二百六十五條——チヨット政府委員ニ御尋シマスガ、二百六十條及二百六十一條ニモ他人ト云フ文字ガ使ツテアルガ、一般ノ用例ニ此條以前ニモ確カ一ツ一ツアルヤウデゴザイマスガ、多クハ左様ナ文字ハナイ文例ニナツテ居ルヤウデゴザイマスガ、特ニ他人ト云フ文字ヲ入レナケレバナラヌ必要ガアルノデゴザイマセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 他人ト云ヒ人ト云フト一定シテ居ナイヤウナ嫌ヒハアリマスルケレドモ、其前後ノ係リテ或ハ他人ト云ヒ或ハ人ト云フノガアリマスルガ、此等ノトコロハヤハリ自己ニ對シテ他人ト云ツタ趣意デアルト思ヒマス、併ナガラ他人ノ建造物ナド、云フトキハ、同居ノ人ガヤツタヤウナトキハ、他人ノ建造物ニナルマイト思ヒマス

○委員長代理(花井卓藏君) 今一ツ二百六十二條ニ御尋シマス、損壊又ハ傷害ト云フ六字ガ使ツテアルガ、傷害ト云フ文字ハ此草案ニアル身體ノ傷害ト云フ如ク、極或ル意味ニ限定セラレテアルヤウニ思ハレルノデゴザイマス、物ノ傷害身體ノ傷害ト同シ字ガ使ツテアルテ、區別ガ立タヌヤウデアリマス、別ニ理由ガアル譯デハゴザイマセヌカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 二百六十二條ニ見テ居ルトコロハ、非常ニ廣い趣意デアリマスカラシテ、此中ニハヤハリ家畜等ノ如キ動物モ包含シテ居ルノデゴザイマス、ヤハリ生活ヲ有シテ居リマスモノデ、アルカラシテ、特ニ傷害ト云フ文字ヲ使ツタノデアリマス

○委員長代理(花井卓藏君) 分リマシタ、今一ツ御尋シマス、二百六十四條ノ刑ノ權衡ガ百ニ二十四條ト甚ダ合ハヌヤウデスガ、ドウ云フ理由デス、信書ヲ披開シタル罪ト信書ヲ隱匿シタル罪トハ、同ジ性質位ニ見テ宜カラウト思ヒマスカ刑ガ丁度倍バカリ双方ニ違ヒテ來シテ居ルノデゴザイマス、何カ理由ガアリマスカ、或ハ場合ニ於テハ信書ヲ隱匿シタル方ガ、披開シタルヨリモ重イトコロガアリマセヌカト考ヘテ居リマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 成程場合ニ依リマシテ隱匿ト云フコトモ、害ヲ生ズル場合ハ勿論アリマセウガ、百三十四條ノ方ハ秘密ヲ侵スト云フ方カラ來テ居ルノデアリマス、二百六十四條ノ方ハ一ツノ物件ト云フヤウナ考ヘデアリマスカラシテ、刑ノ權衡ガ違

○委員長代理(花井卓藏君) 四十章表題、竝ニ法文トモ御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) ソレデハ可決致シマシタ、ソレカラ宿題モヤハリ御遺リニナリマスカ

○立川雲平君 引續イテ決議ヲ願ヒマス

○委員長代理(花井卓藏君) ソレデハ宿題ニナツテ居リマスノハ、第二十一條ノ法文ヲ法律主義ニスルカ、裁判主義ニスルカト云フ争ノ半バニ於テ、宿題トナツテ居ル、即チ「未決勾留ノ日數ハ其全部又ハ一部ヲ本刑ニ算入スルコトヲ得」トアル法文ヲ改メテ「算入ス」トスル說が出来居ル狀態ニアリマス

○森田卓爾君 丁度其際缺席シテ政府ノ説明ヲ聞キマセヌデシタガ、斯ウ云フ風ニ現行法ヲ變ヘル大體ノ趣意ヲ先ツ承^クテ見タイ

○政府委員(倉富勇三郎君) 現行法ノ規定デザイマスルト云フト、上訴ノ結果ニ依^ツテ或ハ未決勾留ノ日數ヲ刑期ニ算入シ、或ハ之ヲ算入シナイト云フコトニナツテ居リマス、所ガ其規定ハ隨分結果ニ於テモ面白クナイコトモアリ、又實際ノ取扱ニ於キマシテモ大變面倒ナ手續モアルノデアリマス、ソレデ右ノ如ク上訴ノ結果ニ依^ツテ、或ハ算入シ或ハ算入シナイト云フコトハ適當アナイト云フコトカラシテ、本案ノ如ク之ヲ改正シヤウト云フノデアリマス、併ナガラ未決勾留ト申シマシテモ、其日數ニ長短モアリ、又未決勾留ニ要シタコロノ事情モ差違モアリマスカラシテ、其算入方法ニ至^ツハ法律ヲ以テ概ニ之ニ限定スル譯ニモ參リマセヌ、此前ノ案ニハ三日ヲ以テ一日ニ充テルトカ、四日ヲ以テ一日ニ充テルト云フ如キ規定ヲ設ケテ居リマスカラシテ、此算入法ニ付イテモ、ヤハリ裁判右ノ窮屈ナル規定ヲ避ケテ居ルノデアリマスカラシテ、此ノ如キ規定ヲ設ケタノデアリマス

○森田卓爾君 サウシマスト此全部或ハ一部ヲ算入スルコトハ、裁判官ニ一任シ尙算入シナイデモ宜イ、算入スルコトヲ得ト云ヘバ算入シナイデモ宜イ譯ニナル、サウ云フニ廣クスルコトノ必要ハ唯今ノ御説明デ分リ兼ネルヤウデゴザイマスガ、之ヲ法律上明カニ算入スト確定スルハ、少シ都合が悪ルイト云フ風ノ何カ據處ガアリマスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 必ズ全部カ一部ガ^ヲ算入スルト云フコトニシマスレバ、極端ナ例ヲ舉ゲルヤウデアリマスルケレドモ、僅カ二日ニ日ノ未決勾留デモ是非共算入シナケレバナラスト云フコトニナルノデアリマス、夫テ先刻モ申述ベマシタ通り勾留日數ノ多少、或ハ其事情等ヲ斟酌シテ、此ノ如ク裁判所ノ方へ委任ヲシタ方が實際ニ適スル處分が出來ルデアラウト思フノデアリマスカ

○中西六三郎君 チヨット御尋シマス、是ハ修正說トシテ既ニ成立シテ居ツタノデアリマスカ

○委員長代理(花井卓藏君) サウデス
(此時米田實君出席)
○立川雲平君 私ハ原案ヲ賛成スル趣意ヲ少シ申上ゲヤウト思フ、是ハ算入スルト云フコトニ致シマスルト、實際ノ上ニ先ツ五箇月未決勾留サレマシタ者ガ、三箇月ノ刑ヲ科スルが適當アル裁判官が見マシタキニモ、若シ三箇月ヲ適當トシテ見ルトスル

ト云フト、二箇月ハ全ク不法ニトハ言ヘナイカモ知レナイケレドモ、被告人ノタメニハ非常ニ迷惑ヲ感ゼシムル憂ガアル、ソコデ五箇月勾留サレテ居ル被告人ニ對シテ、裁判官ハ三箇月若クハ二箇月ガ適當ナリト思ウテモ、強テ、五箇月ノ刑ヲ言渡スト云フヤウナ弊ニ陷ルデアラウト思フ、サウ致シマスト云フト刑ヲ科スル上ニ於テ裁判官ハ、不本意ニモ已ノ良心ノ許サミルトコロノ重刑ヲモ科セネバナラヌト云フヤウナ憂モ起^ツテ來ヤウト思フ、若シ又一面カラ見立マスト之ヲ必ズ刑期ニ算入スルコトニナリマスルト豫審判事等ガ事件ヲ審査スルニ於テ先ツ豫メ是ハドノ位ノ刑ニナルデアラウト云フコトヲ得トアル事等が事件ヲ審査ヲ綿密ニスルトカ疎略ニスルトカ、日數ノ長クナルコトヲ憂ヘルタメニ甚ダ不都合ナルコトモ生ジテ來ナイトハ言ヘナイ、故ニ之ヲ算入スルト制限ヲ極メテシマシテ、所謂法律主義ニシテシマヒマスルト、其邊ノ不都合が延イテ以ア一般ノ裁判官ヲシテ裁判其當ヲ得セシメズ、豫審事務ハ敏捷且周到ヲ缺カシムルト云フ憂ヲ生ズルノデアリマス、故ニ此算入スルコトヲ得トアル案ヲ、一部若ハ全部ト云フコトニマデ廣ク裁判主義ニシテ置ク方ガ宜カラウト思フ、故ニ原案ヲ贊成致シマス

○板倉中君 チヨット聞キマスガ、是ハ花井君ノ動議が出来居リマスガ、ドウナリマシタカ

○委員長代理(花井卓藏君) 速記ニ依リマスト私ヨリ修正說ヲ出シテ、ソレカラ其修正說ニ付イテ望月君、板倉君ヨリ動議延期ノ説が出来、ソレガ決セラレテ其儘ニナツテ居ルノデス

○板倉中君 私ハ此修正說ニ贊成ヲ致シマス、サウシテ其趣旨聊カ述ベマス、元來此未決勾留ノ刑期ハ、法律的現行法ニ於テハ算入スルコトニナツテ居ルノデス、所ガ即チ此法律草案ニ依リマスルト、ソレヲ先ツ裁判官ニ委ネテシマフト云フコトニナル、上訴ノ場合ニ於テ其上訴ガ正當トナツタキニハ、當然算入シ得ラル、即チ権利ノ保障ガ出来テ居ツタ然ルニソレラ奪ウテ今度ハ裁判官ノ刑期ニ算入スルシナイトハ、自由ニスルト云フコトニ致シマスノハ、ソレハ一ノ民權ノ保障ヲ殺スコトニ相成リマスル、寧ロヤハリ此算入ヲスルト云フコトニ法定デシテ置イタ方ガ宜シイ、サウシテ少シモ不都合ハ實際ニアルコト、思フ、即チ其全部ヲ算入スルト一部ヲ算入スルトハ、裁判官ノ手段ニ任スルト云フコトニ差支ヲ見ナシ、政府委員ノ御説ニ一日ニ日ノ未決勾留ニモヤハリ入レナケレバナラスト云フコトニアリマスガ、一日デモ三日デモ宜シイデハアリマセヌカ、元來未決勾留ト云フコトハ固ヨリ失當ナ事柄アリテ、勾留スベキ道理ハ勿論ナイノデアル、便宜上官調ノ都合ノタメニ勾留スルノデアルカラ、勿論一日デモ三日デモ刑期ニ算入シテ宜シイ、ソレモ不必要ナラバ一日ヲ一日トシテモ宜シイ、ソレ等ノ不都合アリト云フタメニ當テハ法律ニ定メテ必ず未決勾留ガ、刑期ニ算入セラルベキトコロノ規定ガアツタノヲ取^ツテ、以テ裁判官ニ委ネシマフト云フコトハ宜シクナイコトアラウト思フ、立川君ノ議論ニ裁判官ガ二箇月デ宜シト云フモノヲ、五箇月勾留シテアルト云ウテ、無理ニ重キ刑ヲ科スルノ虞ガアルト云フコトデスガ、是ハ恐ラク杞憂デアラウト思フ、左様ナ氣遣ハ万々ナイ、何ノタメニ左様ナコトガ、必要デアルカ、五箇月勾留シテ居ルモノヲ三箇月ニ處分シテ一向差支ハナシ、其中ニ此人ヲ本刑ニ服セシメナケレバナラヌ、即チ實刑ニ就カシメナ

科スルノラスト云フナラバ、刑期ニ就^ク日サヘ斟酌スレバ宜シイ、二箇月言渡シテ一箇月

ノ未決勾留ヲ刑期ニ算入スレバ宜シイ、或ハ十日トシャウトモ一週間シヤウトモ、ソレハ裁判官ノ自由デアッテ、是ガタメニ無理ニ裁判官が重刑ヲ科スルト云フ事柄ハ、万々アリ得ベカラザルコトデアッテ、左様ナ無理ヲナサルノハ、寧ロ裁判官ヲ愚ニ考ヘテ居ル甚シキ輕蔑シタ議論ト言ハナケレバナラヌ、豫審判事が豫審ノ處分ヲ致ス場合ニモ、又然リテ、何モ差支ハナイ、即チ其事が生ズルニ至ツテ必要ノ程度マデ勾留スルニ何ノ妨ガアラウカ、裁判官が裁判ヲスルニ當リテハ法律ノ自由ヲ持ツテ居ルカラ、ドノヤウニシヤウトモ差支ハナイカラ、サウ云フ心配ハ聊カモナインデアル、唯茲ニ於ケル問題ハ法律デ得テ居ツタトコロノ利益ヲ奪ウテ、裁判官ニ任セルノ必要アリヤ否ヤト云フノデアル、然ルニ反對論ヲ考ヘテ見マスルト、少シモ、必要ハナイ、其必要ガナイニ何故ニ之ヲ奪ウテ裁判官ニ任サネバナラヌカ、理窟ノナイコトデアル、即チアッタダケノ利益保障ハ存シテ置クガ宜シイ、即チ未決勾留ノ少ナクモ一部ハ必ず刑期ニ算入スルト云フコトニナシテ置イテ、其斟酌ヲ裁判官ニ委ネルが誠ニ穩當デアラウト信ジマスカラ、此修正説ニ贊成致シマス

○磯部四郎君 チヨツト一言致シマス、私ハ主義ニ於キマシテハ修正ノ主義デ、法律上一部ヲ算入スルト云フコトノ決定が出来マスレバ、無論ソレニ贊成致シタイト云フ考デゴザイマス、所ガ「得」ト云フコトダケヲ御削リニナリマスレバ、本刑ニ算入スルトゴザイマシテモ、其全部一部ノ斟酌ハヤハリ裁判官ニ一任シナケレバナラヌ法文デアルト考ヘマス、サウ致シマスト或ル學者ノ説ノ如ク未決勾留ハ悉ク算入スルトカ、算入シナイトカ、又今日ノ現行法ノ如ク極メレバ、法律のニ未決勾留ノ日數ヲ算入スルコトが出來マスガ、免ニ角算入スルト云フコトハ一部ハ法律的ニナシテ、一部ハ事實ニナルト云フノハ今日一條ノ簡単ナル法文トシテ、誠ニ穩當ヲ缺クト考ヘマスカラ、ヤハリ裁判官ニ相當ノ信用ヲ置カレマシテ、サウシテ時宜ニ依テ或ハ全部ヲ通算スルコトモゴザイマセウシ、或ハ一部ヲ通算スルコトモゴザイマセウ、是等ハヤハリ裁判官ノ事實問題トシテ其旨意ヲ貫ク方ガ——原案ノ通りノ方が却テ宜カラウカト考ヘマスカラ、是ダケノ意見ヲ述ベマシテ、諸君ノ御同意ヲ煩ハシタイト考ヘマス

○米田實君 私ハ此修正説ニ同意フ致シマス、唯今磯部君ノ説ヲ伺ヒマシタガ、磯部君ノ説ニ依リマスルト、全部若ハ一部ヲ本刑ニ算入スルコトハ裁判官ノ自由デアル、故ニ「得」ト云フノガアル方ガ都合が好イト思ヒマス、是六甚大主義ノ上ニ於テ違フノデ、此法文ニ依リマスト、全部若クハ一部ヲ本刑ニ算入スルコトヲ得ト云フ解釋ノ結果、全部モ算入スルコトが出來ナイ、一部モ算入スルコトが出來ナイコトニナル、抑、未決勾留ハ能フベクンバ廢シタイ考デアル、未決勾留ヲシナケレバ犯罪人ニ向ツテ犯罪ノ事實ヲ審査が出来ナイト云フヤウナ事柄ハ憂フベキ事ト思ヒマス、故ニ未決勾留ハ裁判官ノ取調ノ部合テ置クト云フコトヲ認メル以上ハ、此本刑ニ未決勾留ノ一部若クハ全部ハ必ず算入シナケレバナラスト云フコトヲ制裁ヲ設ケテ、努メテ未決勾留ヲ少ナクスルト云フコトハ、被告人ノ利益デ少ナクスルコトが必要デアラウト思テ、故ニ此規定ハ「算入ス」ト明ニ書イテ、一部ヲ算入スルカ全部ヲ算入スルカノ自由ダケ裁判官ニ與ヘ、是非算入シナケレバナラスト云フ法文ヲ極メタ方が穩當ト信ジマスカラ、此點ハ私ハ修正案ニ同意致シマス

○森田卓爾君 チヨツト贊否ヲ決スル前ニ政府委員ニ御尋致シマスガ、此第二十一條ノ通りノ書方デ裁判官ノ宣告ヲ以テ全部若クハ一部ヲ算入スルコトヲヤラセ得ルカ、

チヨツト見マスルト裁判官ノ宣告ヲ以テヤルカ、或ハ他ノ機關ヲ以テヤルカモ知レヌガ、全體刑法ノ書方ガ斯ウ云フ風デ、裁判官ノ宣告ト云フ意味ニ讀マレマスカ

○政府委員（倉富勇三郎君）此法案ノ中ニ唯實體ダケヲ定メマシタノデアリマスカラ、之ニ關スル手續ハヤハリ手續法ノ中ニ定メルコトニナルノデアリマスガ、ヤハリ宣告ヲ以テ定メルト云フコトガ普通デアラウト思ヒマス

○森田卓爾君 私ハソレデハ意見ヲ申述ベマスガ、原案ノ通りガ頗ル相當デアラウト思フ、是ハ未決勾留ト云フモノヲ全軸ニ通算ヲ致サスト云フコトナラバ、ソレデ宜シイガ、苟クモ通算シテ、尙裁判官ニ其範圍ヲ任スコトニナルト、結局斯ウ云フコトニナラウ思ヒマス、或場合ニハ通算ヲシナイ必要ガ、起ル場合モアルト云フコトヲ豫想シナケレバナラス、サウスルト、ヤハリ法文ノ書方ハ、モウ少シ融通ヲ付ケテ置カナケレバ往カヌコトニナル、故ニ全部若クハ一部ヲ本刑ニ通算スト言ヒ切ツテシマウト、全部若クハ一部ヲ本刑ニ通算スルト云フ主義ヲ、圓滿ニ實行スルコトが出來ヌコトニナル、此主義ヲ採ラヌナラバ格別、苟モ採ル以上ハ、餘程融通ノ取レルヤウニシテ置カナケレバ、主義ヲ貫徹スルコトが出來ヌコトニナリマスカラ、二十一條ハ原案ノ通りガ、入レル以上ハ宜シイト云フ考デアリマス

○小川平吉君 私モ修正説ニ贊成デアリマスガ、此反對ノ論者ハ、全部又ハ一部ト云フコトヲ御覽ニナラヌダラウト思ヒマス、是ハ必ズ全部ヲ算入スルト云フ法文デハナインデ、全部又ハ一部ヲ本刑ニ算入スルコトが出來ルノデアルカラ、一年ノ未決勾留ニナツタ人ニ對シテ、一年ノ勾留日數ヲ刑期ニ算入シテモ宜シ、又若クハ一日ノ日數ヲ算入シテモ宜イ、既ニ全部又ハ一部ノトコロニ於テ、裁判官ニ自由ニ刑期ノ算入スルヤ否ヤノ權限ヲ與ヘタル、此全部又ハ一部ト云フノデ、ソレダケノ權限ガ與ヘタルノニ、又其上ニ算入スルコトヲ得ルト云フコトデ、算入スルカセヌカト云フコトマデ、裁判官ニ權限ヲ任セルト云フコトハ、是ハ二重ニ裁判官ニ權限ヲ任セルコトニナツテ、殆ド不必要ナコトニ餘計ナコトマデ任セルコトニナル、ソレデモ未決勾留日數ヲ刑期ニ算入スルコトハ、非常ニ特別ナ決勾留ハ非常ナ苦痛デ、刑罰ト殆ド變リガナイ、ソレヲ國家が自分ノ都合テ以テ或ハ證據ノ湮滅ヲ防グコトカ、逃走ヲ防グコトノタメニ、若クハ甚シキニ至ツテハ裁判官ノ都合デ、一年モ二年モ被告人ヲ監獄ニ拠テ置クコトガアルデハアリマセヌカ、殆ド故ナク拠テ置ク、斯ノ如クナルト、ヒドイ刑罰デアル、ソレスラモ刑期ニ算入スルコトヲ、裁判官ノ權限ニ勝手ニ任セルト云フコトハ、甚ダ是ハ不當ナコトデアル、併ナガラ必ズ未決勾留ノ日數ヲ刑期ニ算入シテ差引ヲ付ケルコトニシマスト、是ハ又先刻政府委員ノ演説ノ通りデ、裁判官ニ任スノハ、法ノ主義ニ於テ宜シクナイ、人民ハ迷惑スル、殊ニ犯罪ノ場合ニ於テハ、是ハ必シモ差引クコトガ、法律ノ主義トシテ正シイノデアリマスカラ、全部若クハ一部ヲ算入スルコトニ極メテ置ク方ガ宜シイト思フノデアリマス、デアリマスカラ、反對

部ト云フコトコロニ於テ、十分ノ融通ヲ付ケテ置キマス以上ハ、算入スルカセヌカハ、法律ニ於テチャント算入スルコトニ極メテ置ク方ガ宜シイト思フノデアリマス、デアリマスカラ

論者ノ説ハ理由ノナイモノアリマス

○委員長代理(花井卓藏君) チヨット委員長ガ、参考ノタメ宮古君ニ聞イテ置キマス

ガ、速記録ヲ讀ンデ見ルト、贊成ニモナリサウナ質問ガアリマスガ、贊成デアリマスカ――

私モ少シ意見ガアル

(「採決タ々」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) ソレデハ、第二十一條ノ「未決勾留ノ日數ハ其全部又ハ一部ヲ本刑ニ算入ス」即チ法律主義ノ修正說ニ贊成ノ方ノ舉手ヲ求メマス

舉手者

多數

○委員長代理(花井卓藏君) 多數アリマス、花井説ハ成立チマシタ、ソレカラ次ニ十八頁ノトコロデ、第五十八條第一項、第二項ヲ議題ニ供シマス

○中西六三郎君 先般此五十八條ノ第二項ニ、修正意見ヲ提出シテ置キマシタ、其意見ハ成立致シテ居タ筈デゴザイマス、其當時修正ノ意味ヲ申上ゲテ置イテ、修正文ニ付イテハ未ダ考慮ヲ要スルト云フコトニ、説明ヲ致シテ置キマシタ、今日改メテ、完全ニ修正ノ文章ヲ申述ベマス、本員ハ此五十八條ノ第一項ノ最後ニアル括弧デス、句切リヲ削リマシテ、引續イテ「但懲役ノ執行ヲ終ル以前又ハ其執行ノ免除以前ニ發見シタルトキニ限ル」

○委員長代理(花井卓藏君) 念ノタメニ讀ンデ見マスガ「但懲役ノ執行ヲ終ル以前又ハ其執行ノ免除以前ニ發見シタルトキニ限ル」ノ十數文字ヲ挿入スルトノ修正說デスナ

○中西六三郎君 サウデス、ソレデ此事ニ付イテ尙意見ヲ申上ゲマスガ、此修正ノ説ヲ先般提出ヲシタ時ニ、磯部君カラ、詰リ意味合ヒラ服役中ト云ウヤウナコトニスレバ、宜クハナイカト云フ御話モアリマシタガ、磯部君ノ言ハル、ヤウナ意味ニスルト云フト、執行ニ着手以前、若クハ執行ノ猶豫中ト云フコトが包含サレナイコトニナシテ、ソレデハ不完全デアリマス、ソレカラ又畢竟此修正ヲスル目的ハ、満期又ハ執行ノ免除以前ニ前科ガ發覺シナガラ、看ス^ク満期ニナルかタメニ、免除セシメルト云フコトヲ防グト云フ希望デアルノデゴザイマスカラ、執行満期若クハ免除前ニ前科ニ付イテノ刑ノ加重ノ請求ガ、裁判所ニ向クテ提出サレマシタラバ、ソレテ満期後ト雖モ、宣告ノ出來ルコトニ致シタイト云フ趣意デアリマス、ソレニ付イテノ適當ナ文字ヲ種々考慮致シマシタシ、又他ノ御意見モ求メテ見マシタガ、歸スルトコロ極メテ適當ナ文字ニ窮シテ居ル、第一項ニ於テ既ニ發見ト云フ術語ガ用ヰアリマス以上ハ、ヤハリ一項モ同一ノ文字ヲ用ヰマシテ、サウシテ其發見ト云フ事柄ガ實際如何ナル時ヨリ云フノデアルカト云フ事柄ハ、別ニ手續法ノ上ニ定メテ妨ナイト思ハレマスカラシテ、文字ハ唯今申シタヤウニシテ、サウシテ意味合ハ検事ヨリ裁判所ニ其請求ノアリタル時ガ、即チ裁判所ニ發覺シタ趣意ニナルノデアリマスカラ、私ハサウ云フ意見ニ於テ此修正說ヲ維持致シマス

○立川雲平君 チヨット中西君ニ伺ヒマスガ、是ハ右カラ言フノト左カラ言フノト同ジヤウナコトデ、アナタノ修正説ハ「規定ヲ適用セズ」トアル原案ノ反對ニ言フタニ過ギヤウニ思ヒマス

○中西六三郎君 サウデナイ、此政府案ノ方ニシマスト例ヘバ今日發覺シタ服役中

二――サウシテ加重刑ヲ言渡サウト云フ中ニ時ガ掛ル、其間ニ満期ニナツタ、満期ニナルト言渡が出來ナリ、満期後ハ出來ナイト云フ法文ダカラサウナル、ソレデハ困ル、ソレデ満期前ニ發覺スレバ満期後デモ宣告ガ出來ル餘地ヲ取ラナケレバナリマセヌ

○立川雲平君 サウスルト原案第二項ノ主義ヲ狹クスル譯デスナ

○中西六三郎君 狹クデヤナイ、廣クスルノデス

○板倉中君 僕ハ默シテ居ヤウト思ヒマシタケレドモ、私ハ此五十八條ハ絶対ニ不服ナシテ、不當ノ條文考ヘテ居ル、イロイロ議論ガアリマスガ、前ニ政府委員ニ質問ヲ致シ

意見ヲ發表シテ置キタ伊、此五十八條ハ削除スルト云フ意見ヲ提出致シマス、是ハ裁判確定後ニ再犯者タルコトヲ發見シタルトキハ前條ノ規定ニ從ヒ加重スベキヲ定ムト云フ、此法文が全體不當デアル、此再犯加重ノ刑ヲ科スベキモノハ、其罪自体ノ重キモノト云フ道理ニ基クカ或ハ再犯其者ガ別個ノ一ツノ包藏罪ニアルト云フト、即チ此再犯ノ罪自體が重クスベキトコロノ罪ニアル、即チ前ニタビ刑ヲ科セラレテ居リナガラ、尙再ビ罪ヲ犯スト云フコトハ其意思ト云ヒ其行ノ社會ニ有害ナリト云ハウカ、前ノ懲戒ノ効力ノ現レザリシタメト云フヤウナ事ヨリシテ、數多ノ理由ヨリシテ、其罪自體ヲ重クセネバナラスト云フ趣意カラ、再犯ノ加重ヲ重クシテアル、然ルニ其罪ハ既ニ輕ク判決ヲ致シテ、判決ノ確定シテ居ルモノノ後ニ至テ其事情が重キ事情デアリシト云フヤウナコトノタメニ、之ヲ更ニ加重スルト云フコトハ失當デアル、若モ一ツノ罪ヲ判決致シテ、其事情ノモウ少シ重カルベキモノニアタト云フコトヲ發見シナイ場合ニ輕キ刑ヲ科シタキニ、其裁判が確定シタ後ニ其事情ノ重カルベキ證據が現レタト云フ時分ニ、其裁判ヲ動かスノガ相當ト言ヘマスカ、又非常ニ重キ刑ニ科スベキトコロノモノヲ或ル事實或ル證據が發見セラレナカッタメニ、無罪ノ言渡ヲ致シタ、然ルニソレハ非常ナ間違ヒテアタ、誤判ニアタ、實ハ有罪タルベキモノニアタト云フコトガ、明確ニ發見セラレタ場合ニ於テ、之ヲ何ト致シマスカ、ヤハリ無罪ノ言渡ヲ致シタ、遂ニハ第二項ノ規定トシテ即チ無罪ハ無罪ヲ置カナケレバナラス、獨再犯ノ場合ニ於テノミ何ノ必要アタ後ニ發見シタル事實ノタメニ、其重カルベクアリシモノヲ輕クシタノハ惡ルカツタト云フノデ、直ス必要ガアルカ、裁判官ガ當時ニ於テ其事實ヲ發見セズ其證據ヲ得ナカツノハ他ノ犯罪ヲ審理シタ場合ト、少シモ異ニテ居ルモノデハナリ、確定裁判ヲ動スベキ規定ヲ茲ニ設ケタト云フコトハ、徹頭徹尾不當デアル、タスヤウナコトニナルノデアル、是ハ此規定ヲ設ケルノガ惡ルイノデアル、故ニ之ヲ削除スルノガ相當ト思ヒマスカラ、其議ヲ提出致シマス

○森田卓爾君 チヨット今ノ修正案が出マシタカラ政府ニ聞イテ見マスガ、此五十八條ノ二項ヲ此儘ニ置イテモヤハリ唯今ノ修正案ノ意味ハ執行が出來ルヤウニ思ハレマスガ、執行ハ出來ヌノデスカ、私ノ見ルトコロデハ此一項ト並ニテ居リマシテモ、ヤハリ第一項ノ方ハ再犯者タルヲ確定ノ執行前ニ發覺シタモノ、ソレカラ二項ノ方デハ執行ヲ終ラケレバ前項ノ規定ヲ適用セズト云ヘバ、ヤハリ裁判確定後刑ノ執行ヲ終ルマテハ、ヤハリ適用スルコトニナルデセウ、唯今ノ修正案ハ其通デ、此案ノ儘デ執行が出來ルヤウ

ニ考へラレマスガ、ドウ云フ譯テ修正案が出来ノガ分ラナイ、政府ノ考デハヤハリ此儘デ置イテモ、修正案ノ通ノ實行が出來ルト云フ解釋ヲ取ダテ居リマスカ、ドウデスカ
○政府委員（倉富勇二郎君） 唯今中西君カラ御提出ニナタ修正ノ御意見ト原案ノ五十八條ノ一項トハ少シ差ガアルト思フノアリマス、原案ノ儘デアリマスレバ懲役ノ執行ヲ終ルカ、又ハ其執行ノ免除ニナル前ニヤハリ加重スベキ刑ヲ定メシマハナケレバナラスト云フコトニナルノアリマス、然ルニ再犯者タルコトが發見シテマダ加重ノ裁判ガ濟マナイト云フ中ニ刑期が盡キルトカ、或ハ執行ガ免除ニナタ場合ハ、原案ノ儘デアレバ加重ガ出來ナイコトニナルト云フノアリマス、ソレハ、中西君ノ御修正デアレバ縱令手續ハ濟マナクトモ再犯者タルコトが發見サヘスレバ、其後ニ至ツテ加重ノ裁判ヲスルコトハ差支ナイト云フ結果ニナル、ソレダケノ差ガアラウト思ヒマス。

○中西六三郎君 チヨツト此場合ニ尙政府委員ニ御尋ブシテ置キマス、本員ノ修正ノ如ク此主査會ニ於テ修正ニナリマシタ上ハ、政府委員ハ必シモ、ソレニ異議ヲ留メズ、將來御同意下サルデゴザイマセウカ、定メテサウデアラウト思ヒマスガ、尙念ノタメニ伺ヒマス、モウ一ツ森田君ノ御質問ガアリマシタニ付イテ申上ゲテ置キマスガ、此刑期中ニ發見シテ、ソレニ對シテ加重ノ刑ヲ満期ニナラナイ以前ニ手早ク言渡シテシマフト云フコトガ、常ニ故障ナク行ハレバ宜シイガ、本員ノ思フニハ此加重刑ヲ言渡スニ付イテノ手續ハ、別ニ手續法テドウ云フ制定ニナルカハ未定デアルガ、少ナクトモ抗告位ハ許サナケレバナラスト思フ裁判ヲ言渡シタ後ニ直チニ確定ノモノデアルト云フコトハ、万一間違ノアツ時ニ救濟ノ道ガナイカラ、少ナクトモ抗告位ハ許サンケレバナラスト云ヘバ、前科が發覺シテ言渡ラヌルマデニハ時間が多少アリマス、然ルニ其時分ニ満期ニサヘナレバ確定前ナラバ消滅スル、免レルト云フ原案ノ如キ規定デアレバ、當事者ハ徒ニ引張シテ、満期マデ故障ヲ續ケテ居レハ助カルト云フコトニナルカラ、當事者ニ不法ノ抗辯ヲ獎勵スルヤウナモノデアル、其半面ニハ忙ガシイ時ニ發見スレバ、満期ニナレバ言渡が出來ヌト云フ檢事若クハ裁判官ハ極メテ忙ガシク、極メテ不注意ノ言渡ヲシテシマフ危險デアル、一方ノ言渡ス方ハ極メテ危險デアツテ、被告カラ言ヘバ引張リサヘスレバ免レルト云フコトニナリマスカラ、是ハ本員ノ修正ノ如ク御同意下サル方ガ穩當ト思フ、是ニ其趣意ヲ運用スルコトガ出來ルト思ヒマスカラ、ドウカ政府ノ御方モ成ルベク御同意ヲ願ヒタイ

○政府委員（倉富勇二郎君） 唯今中西君ノ御尋テゴザイマスガ、若シ多數ノ御方ガ只今ノ修正ニ御同意デアリマスナラバ、大體ニ於テ左程違フコトデモアリマセス、寧ロ唯今中西君カラ御述ニナリマスヤウニ、實地ノ便宜ヲ得ル修正デアリマスカラ、異議ハアリマセヌ、但シソレニ付キマシテ文字ハモウ少シ御説議ヲ願ヒタイト思フ點ガアリマス

○森田卓爾君 意見ヲ述ベタイト思ヒマス、中西君ノ修正案が出来居リマスガ、是ハ或ル意味カラ申シマスレバ、殆ドサウ云フコトニナリマスト際限ガナイコトニナル、唯今ノ修正通リニ致シマシテモ、亦其後再犯者ト云フコトが發見シタ時ニ罰スルコトが出來ナイコトニナル、本來カラ言ヘバ第五十八條ハ削除シテモ宜イ位ノ問題デアル、併ナガラ歴史モアリマスカラ、ヤハリ現ニ發覺シタモノ——裁判確定後間モナク發覺シタモノハ樂テ、困置クコトハ激變デアルカラ、餘義ナク五十八條ノ規定ヲ存スルコトニナル、併シサウ先キカラ先キマテ初犯者デアルト確定シタモノニ對シ、其後ニ起ツタコトヲ遺憾ナク罰スルト

云フコトニナレバ、如何ナ個條ヲ拘ヘテモ際限ノナイコトニナルカラ、仕方ナク五十八條ヲ置クコトニナル、先ツ裁判確定後發覺シタモノデ、刑ノ執行ヲ終ヘナイ中ニ發覺シタモノハ別トシテ、其後ニ發覺シタモノハ追窮セヌコトニスレバ宜シイ、即チ原案ノ儘デ宜シイ、此位ノ程度が宜カラウト思フ

○委員長代理（花井卓藏君） ソレデハ採決致シマス、順序トシテ板倉君ノ五十八條第一項、第二項全部削除スルト云フ說ニ御賛成ノ方ハ舉手ヲ願ヒマス

○委員長代理（花井卓藏君） 板倉君ノ說ハ消滅シマシテ、次ニ中西君ノ五十八條第一項中「加重スベキ刑ヲ定ム」ノ下ニ「但シ懲役ノ執行ヲ終ル以前又ハ其執行ノ免除以前ニ發見シタル時ニ限ル」ト云フ意味ノ修正ヲ加ヘル說ニ御同意ノ御方ノ舉手ヲ請ヒマス

○委員長代理（花井卓藏君） 板倉君ノ說ハ消滅シマシテ、次ニ中西君ノ五十八條第一項中「加重スベキ刑ヲ定ム」ノ下ニ「但シ懲役ノ執行ヲ終ル以前又ハ其執行ノ免除以前ニ發見シタル時ニ限ル」ト云フ意味ノ修正ヲ加ヘル說ニ御同意ノ御方ノ舉手ヲ請ヒマス

○委員長代理（花井卓藏君） 多數デアリマス、ソレデチヨアト中西君ニ御詰リ致シマスガ、政府ニ於テモ文字ヲモウ少シ練テ貰ヒタイト云フ御注文デアリマスルカラシテ、是ハ意味タケラ決定シテ置イテ、後刻マデニ御練ヲ願ヒタイト存ジマス、ソレデ採決シテ置イタ方ガ此會ヲ閉デル上ニ於テ便利デアラウト思ヒマス

（「異議ナシ」と呼フ者アリ）

○委員長代理（花井卓藏君） ソレデハ中西君ノ說ニ決シマシテ

○小川平吉君 文句ハ面倒デスカラ、委員長ニ總テ任セルコトニシテ、濟シダモノトシタイト思ヒマス

○委員長代理（花井卓藏君） ソレデハ中西君ト協議ヲシテ、練テ總會ニ報告スルコトニ致シマス——次ニ第十章便宜ノタメニ表題ノミヲ先づ採決致シマス、御異議ハゴザイマセヌカ

（「異議ナシ」と呼フ者アリ）

○委員長代理（花井卓藏君） 然ラ百第百二十條ヨリ百二十四條マデ宿題トナツテ居リマスカラ、之ヲ一括シテ議題ニ供シマス

○立川雲平君 政府ニ聞キタイデスガ、百二十一條ノ「前條ニ記載シタル以外ノ物ヲ浸害シタル」此以外ノモノト云フノハ大分ヤカマシイ議論ガアツテ、此ニ細ナルモノマテ這入ルト云フ議論ガアリマシタガ、起草者ノ考ヘタコロテハ以外ノ物ト云フ一一ノ實例ヲ承りタイ

○政府委員（倉富勇二郎君） 本案ノ趣意ハ前回ニモ一應申述ベマシタ通リ「前條ニ記載シタル以外ノ物」ト云フ此文字ダケニ付イテ申シマスレバ如何ニモ汎博ナ文字ニ相違ナイノアリマス、併ナガラ溢水ト云フ事柄自體が制限ニナリマスカラシテ、自カラ前條ニ記載シタル以外ノモノト云フコトノ制限ヲ受クルコトニナル、ソレデ此前條ニ記載シタル以外ノ物ト云ヘバ、即チ人ノ住居ニ使用シナイ家カ、或ハ人が現在シナイ家、若クハ田デアルトカ烟デアルトカ云フヤウナモノガ茲ニハ重ニ見ラレルデアラウト思ヒマス

○小川平吉君 ドウモ汽車電車ト云フコトガ森田君ガ頻リニ氣ニシテ居ラレマシタ、因キカラ先キマテ初犯者デアルト確定シタモノニ對シ、其後ニ起ツタコトヲ遺憾ナク罰スルト

セラレテ居リマスケレドモ、是ハ非常ニ發達スルラシイ傾ニナッテ居ル、是ハ電車ニ溢水セ

シテ、之ニ御同意ノ諸君ハ舉手ヲ願ヒマス

シテ侵害シタモノハ事實ニ比ベルト非常ニ輕イモノニナリマスガ、何カ適當ナ言葉ヲ以

テ、或ハ多數ノ人ヲ運搬スルモノトカ、多數ノモノヲ運搬スルトカ、モウ少シ廣ク網羅ス

ルトコロノ文字がナイデセウカ、政府委員ニ御相談シタイト思ヒマス

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノコトハ誠トニ御尤ノ御説ト思ヒマス、實ハ前回

デモ一應申述ヘタ通り、此案ノ出來マス以前ニモ段々詮議ヲ盡シテ見マシタガ、ドウ

モ適當ノ言葉ヲ得マセス、自動車ト云フコトが果シテ適當ノ意味ヲ現スコトガ出來レバ

宜シノアリマスケレドモ、自動車ト云フニテハ其車ノ大小ニモ關係シマス、自動車

ノ中デモ極ク僅カナ一人カ一人乗ツテ居ル自動車ガアリ、又大勢乗ル客ヲ運搬スル自

動車モアル、ドウシテモ制限ガ附キマセヌタメニ此案ニ自動車ヲ加ヘヌコトニシマシタガ、

愈々他日ニ至テ自動車ハ其儘棄置ケナイト云フコトニナリマシタナラバ、或ハ其事情ニ

依シテ適當ナ規定ヲ設ケルコトガ出來ヤウト思ヒマス、今日ノトコロデハマダ其考ヲ得ナイ

ノアリマス

○森田卓爾君 之ハ前會問題ニナッテ居リマスガ、汽車電車ノコトハ是非政府ノ再考

ヲ求メタイ、唯今自轉車ノ話モ出マシタガ、ソレヨリモ今日デハ汽車ニモ電車ニモナラヌモ

ノが現ニ行ハレテ居ル、堀ノ内鐵道ノ如キ汽車デモ電車デモナク、石油ヲ以テスルモノガアル、

亞米利加邊デハナカノ、發達シテ居ル、日本デモ發達スルニ違ヒナイ、文字ハ免モ

角汽車電車ト書カヌデモ、汽車其他一般ノ交通運輸ニ供スル車輛トカ云フ意味ニスレ

バ宜イト思ヒマス

○小川平吉君 私ハ森田君ノ趣意デ、百四十條ニ修正意見ヲ出シマス、言葉ハ尙練

ルトシテ多數ノ人若クハ物ノ運搬ノ用ニ供スル機關ト云フコトヲ汽車電車ノ中ニ入レル

ノアス、尙足ラヌケレバ頭ヘ汽關機器ノ作用ニ依ルトシテモ宜イ、或ハ高低ノ作用ニ依ル

モノモ出來ルカモ知レスガ——多數ノ人若クハ物ト云フコトニシタラ宜カラウト思ヒマス、

文字ハ尙練ルトシテ、サウ云フ意味デ修正シタイ

○板倉中君 立川君カラ御質問モアリマシタガ、前條ニ記載シタルガ、以外ト云ヘバ廣クシテ田畠モアレバ竹木モアリ、大

ハ田畠等モアルト云フコトアツカ、以外ト云ヘバ廣クシテ田畠モアレバ竹木モアリ、大

小屋モアルト思フ、廣イモノト思フガ、其通りデスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 前條ニ記載シタル以外ノモノト云フハ、取除ケナク總

テノモノヲ包含スル意味デス

○板倉中君 私ハ已ムヲ得ズ百二十一條ノ修正意見ヲ出シマス「一年以下」ト云フ文字ヲ削ルノデス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○森田卓爾君 便宜ノタメ一條々々ニ修正ノ採擇ヲ願ヒタ

○委員長代理(花井卓藏君) 修正、質問、採擇共各條ニヤリマス、百二十條採決致シマスガ、御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) 採決致シマス、之ヲ前回ニ「因テ人ヲ死ニ致シタル者ハ死刑ニ處スルコトヲ得」ト云フノヲ刪除スル說が花井君ヨリ出テ米田君ノ贊成ガアリマ

○委員長代理(花井卓藏君) 少數、次ハ小川平吉君ノ意味ニ於テノ修正デ「多數ノ人若クハ物ノ運送ノ用ニ供スル機關」ト云フ文字ヲ汽車電車ノ下ニ入レル、而シテ文字ハ尙練ルト云フ說、之ニ御同意ノ人ハ舉手ヲ願ヒマス

○委員長代理(花井卓藏君) 少數、ソレデハ原案ニ異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) 百二十條ハ原案ニ決シマス、次ハ百二十一條

○委員長代理(花井卓藏君) 是ハ差押ノ文字ニ付イテ森田君ノ假差押云々ノ意見

が、何レモ說トシテハ出テ居ナイ——併シ他日ノ問題ヲ遺シテハ往カラ明白ニ採決

致シマス、是ハ宿題ニナッテ居ルノデスガ、宿題ニ關スル議論ハ此席ニ於テ別ニ出デス、

板倉君ヨリ一年以上ト云フ四字ヲ削ルト云フ修正說が現レテ、宿題ニ付イテノ說ハ、

唯今ノ程度デハ此條ニ現レテ居ナイノアリマス、即チ板倉君ノ修正說ニ付イテ採決シ

ヤウト思ヒマス、御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) サウスレバ、宿題ノ殘リタルモノハ無イト云フコトニアリ

マスカラ、板倉君ノ修正說ニ付イテ採決シマス、御同意ノ方ノ舉手ヲ願ヒマス

舉手者 八名

○委員長代理(花井卓藏君) 大多數、板倉君ノ說ニ決定致シマシタ、ソレカラ念ノ

ダメ、百二十一條ノ一項ノ採決ヲ致サウト思ヒマスガ、御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) ソレデハ原案ノ通り決定致シマシタ、第百二十一條ヲ

議題ニ供シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○森田卓爾君 百二十一條が議題トナッテ居ルノデスナ

○委員長代理(花井卓藏君) サウデス

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今百二十一條カラ「一年以上」ト云フ文字ヲ削ルト

云フ、御修正ノ意見が出テ居リマスガ、此法案ニ於キマシテハ、大體長期が十年ニ達スル

モノナラバ、短期ハ一年、長期ハ七年ナラバ、短期ハ六ヶ月、長期ガ五年テアレバ、短

期ハ二月デアルト云フノガ、先づ大略ノ定リニナッテ居ルデス、時ニ依シテ非常ニ犯状ノ差ガ

アル罪ニ付イテハ、短期ノナイガアリ、或ハ短期ノ低イノガサイマスケレドモ、大略ハ唯今申述ヘタ通りニ、十年ノ長期ハ一年ノ短期ト云フコトニナリ、放火ニモサウ云フ類ガアリマスカラ、前條デハ特別ニ御修正ニナシテモ、ソレヲ逐ウテ本條マテ御修正ニナルト云フコトハ、他ニ餘程ノ影響ガアラウト思ヒマスカラ、御参考ノタメ是ダケ申上ゲテ置キマス。

○森田卓爾君 唯今政府委員ノ御答ハ明瞭ニアツテ、サウ云フコトニナシテ居リマスガ、大略ハ百二十一條ト百二十二條トノ罪ヲ比較スルト、百二十二條ノ方ハ、防水用ノモノヲ隠シタリ壞シタリシタ云フダケニアツテ、前ノ百二十一條ノ場合ト、刑ノ盛方ニ於テ非常ニ懸隔ヲ生ズルダケノコトハナイト私ハ認メマス、現在此間ニ於テノ刑ノ盛方ハ、ドチラモ一年以上十年以下トナシテ居ル、他ノ場合ハ如何ヤウニナシテ居リマセウトモ、此場合ニハ有ツテ居リマスカラ、百二十一條ノ「一年以上」ノ四字ヲ削ヅタ結果、百二十二條モ四字ヲ削ルト云フ趣意アヘナ、同シ様ナ罪ノ性質、同シ様ナ程度ノ罪ト思ヒマスカラ、シマスはヤハリ「一年以上」ト云フコトヲ削ヅテ置クコトガ必要アラウト云フ考カラ、提案致

○政府委員(倉富勇三郎君) 尚一應申述ベテ置キタイト思ヒマスノハ、百十五條デ鎮火用ノ物ヲ隠シタリ壞シタリスルトコロノ罪ハ、一年以上十年以下ニナシテ居リマス、サウシテ見ルト、同様ナ性質ノ罪デアリマスカラ、百二十二條モ原案ノ儘据置カレルが適當ト思ヒマス。

○中西六三郎君 此前私ハ此章ノトキニ居ランダカラ、或ハ御質問ガアツテ、明瞭ニアツテ居ルカモ知レマセヌケレドモ「水害」ト云フ用語ハ「溢水」ト云フコト、同様ノ意味デ苟モ溢水アレバ水害ト見ラレカ、或ハ水害ト云フハ溢水ノ状態ガ、公共ノ危害ヲ生スベキ程度ニ進ンデ居ル場合ヲ云フノデアリマセウカ、極メテ少サイ溢水モ、水害ト云フ文字ノ中ニ這入りマセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 此「(溢水)」ト云フノハ、先づ文字ノミニ付イテ申シタナラバドウカ知リマセヌガ、此百二十條百二十一條ニ云フトコロハ、人爲ノ溢水ニナシテ居リマスガ、百二十二條ハ其場合ダケニハ限ラヌノデ、天然ノ水害所謂洪水ノ際ト云フコトニ、御解釋ヲ願ヒマス

○中西六三郎君 大キイ方ハ宜イガ、小サイ溢水モ水害ト云フ文字ニ含マセル趣意デアルカ、公共ニ危害ヲ及ボサナイホドノ……

○政府委員(倉富勇三郎君) 公共ニ危害ヲ及ボサナイモノナラバ、水害トハ云ヘヌデハナイカト思ヒマス、是ハ全く問題デアリマスガ、水害ガアツテソレヲ防禦シナケレバナラヌ場合テアリマスカラ、可ナリナ大水ト云フコトハ、想像シ得ラレヤウト思ヒマス

○中西六三郎君 百二十二條ハ、前條トノ關係モアリマスカラ、「一年以上」ヲ削ルト云フ御意見モアリマシタガ、私ハ反対シテ、原案ニ賛成シテ置キタイト思フ、私が百二十一條ニ於テ「一年以上」ヲ削ルト云フコトニ同意シマシタノハ、百二十二條ハ「溢水セシメテ」ト云フノデ、溢水ノ程度ニ輕重ノ差別ハナインデアル、サウシテ「前條ニ記載シタル以外物」ト云フ、極メテ範囲ノ廣イ浸害ガ、總テ本條ノ犯罪トナシテ居ル譯アリマスカ

ラ、餘リ區域ニ廣イ、丁度二百五條ノ「人ノ身体ヲ傷害シタル者ハ十年以下ノ懲役ニ處ス」トアツテ短期ガ書イテナイト云フモノハ、畢竟傷害ノ程度ガ極メテ範囲ガ廣イカラデアルカラ、ソレト權衡ヲ得ルガ如ク、百二十一條ニ付イテハ、削ル方ニ贊成致シマシタケレトモ、百二十二條ノ「水害」ト云フコトハ、百二十一條ノ「溢水」ト云フコトノ總テヲ網羅スルトハ私ハ思ヒマセヌ、法律上「水害」ト云ヘバ、ヤハリ公共ノ危害ヲ生ズル程度ノ出水ヲ意味スル場合デアラウト思ヒマスカラ、左様ナトキニハ、本條ノ如キ犯罪ナラバ原案ニ贊成致シマス。

○小川平吉君 是ハ妙ナ場合ニナシテ來マシテ、此分ハ放火ノ場合ト、權衡ヲ得ナイト云フ嫌ガアリマスカラ、政府委員ノ說ハ「一應御尤ト考ヘルノデアリマスケレドモ、是ハ能ク考ヘテ見ナケレバナラヌ、所デヤハリ此分モ水害ノ際ニ防水用ノ物ヲ隠匿シタ云フコトハ——、水害ノ際ニ物ヲ隠シタ云フシモ、非常ニ輕イ場合ガ澤山アルト思フ、殊ニ百二十一條ニ「一年以上」ヲ削ヅタ以上ハ、此方モ一年以上ヲ削ル方ガ宜カラウト思フ、併シ放火ノ罪ト權衡ヲ得ナイト云フノア、吾ミハ餘リ改正案ヲ早ク通過サセタイメニ急イテヤシテ「一年以上」ト云フコトヲ……シタノアリマスガ、總會ア森田君が修正説ヲ御出シナルト思ヒマスカラ、其考テ私ハ贊成シマス。

○委員長代理(花井卓藏君) 採決ニ熟シタモノト、見テ宜シウゴザイマスカ
(「異議ナシ」と呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) ワレテハ採決致シマス、森田君ノ說、即チ「一年以上」ノ四字ヲ削ルト云フ説ニ、贊成ノ御方ノ舉手ヲ願ヒマス

○委員長代理(花井卓藏君) 少數デアリマス、原案ニ決定シテ御異議ハアリマセヌカ
(「異議ナシ」と呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) ソレテハ原案ニ決定シマス、第百二十二條

○委員長代理(花井卓藏君) 是ハ百二十一條ノ板倉君ノ修正ガアツタ結果トシテ、別ニ影響スベキ修正説モ、板倉君カラ出ルノデハナイデスカ

(「影響ハアリマセヌ」「板倉君ハ居マセヌ」と呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) ソレテハ百二十二條原案ニ御異議ハアリマセヌカ
(「異議ナシ」と呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) 原案ノ通り決定致シマス、第百二十四條——チヨクト政府委員ニ御毒ブシタイノデスガ「其他水利ノ妨害ト爲ル可キ行爲ト云フ是ハ大變廣イ言葉デアツテ、實ハ民事ノ争フ混同スルヤウナ事ニナル憂ガ生ズルノデス、所デ民事ノ争ニ鬪フテ必然敗ルベキ憂ノアツタ場合等ニ、水利妨害ナリト云フ告訴ヲ起シテ、遂ニ負ケベキ民事ノ訴訟ヲ刑事ノ裁判ニ於テ勝利ヲ得ラウナド、云フ企ラ爲シテ居ル者ハ、今日マテ幾ラモ實例ハアルノデゴザイマスガ、是ハ民事關係ニシテ刑事關係ノ範囲ヲ離レシムルト云フコトニ付イテ御同意ヲ得ル譯ニ行キマセヌデセウカ、或ハ又此文字ヲ限定ラシテ「水利ノ妨害ト云フ文字ヲ「水路ヲ閉塞シ」と云フヤウナ文字ニ變へ

テハ御同意ニナラヌデセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 只今ノ花井君カラノ御説デアリマスガ、若シ之ヲ明瞭ニナ

ニ限定スルコトが出來テ、サウシテ漏モナイト云フコトデアルナラバ、成ルベク法律ハ明瞭ニナルコトヲ希望スルノアリマスケレドモ、ドウモ一々之ヲ掲ゲ盡スト云フコトガ難イト思ヒマスカラシテ、餘議ナク「水利ノ妨害トナルヘキ行爲」ト云フ廣イ文字ヲ使ツタノアリマス、併ナガラ民事ト此レトが混ズルト云フ懸念モナク、又縱シ民事訴訟ノタメニ此行爲ヲヤツニシタトコロガ、若シ本條ノヤウナ行爲デアツタナラバ、ソレハ刑事デ處分スル方ガ相當デハナイカト思ヒマスルガ、如何デゴザイマセウカ

○森田卓爾君 此條ノ意味ハ何デスカ、水利ヲ妨害スル目的ヲ以テ堤防ヲ決潰シ、水閘ヲ破壊シタ云フコトデゴザイマセウカ、堤防ヲ決潰シ一罪、水閘ヲ破壊シ一罪、其他水利ノ妨害ヲナスノモ一罪、トスウ云フ御趣意デゴザイマセウカ、上ノ二タ事ハ手段ニナッテ、結局水利ヲ妨害スル目的ヲ以テ斯クノ事ヲシタ者ト云フ意味ニナルカ、一項毎ニ一罪が成立ツ居ル趣意デアルカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 堤防ヲ決潰スルト云フコトガアレバ、其行爲ノ自身デ當然水利ノ妨害ニナルノアリマス、ソレカラ水閘ノ破壊モ其通ニアル、デ是ハ唯例ヲ示シタ丈ノコトデアリマスカラシテ、之ニ類似シタヤウナ行爲デアレバ、總アソレガ水利ノ妨害トナルアリマセウ、例ヘバ……

○森田卓爾君 其アトハ宜シウゴザイマス、サウ云フ御趣意デゴザイマスカ、サウスルト堤防決潰ト云フコトハ、水利ノ妨害行爲トスレバ見ラレマセウガ、ヤハリ堤防ヲ決潰スルト話デ、水利ノ妨害ト云フコトヲ眼中ニ措カズ、單ニ堤防ヲ決潰シ、水閘ヲ破壊シト云フコトデモ犯罪トナルト云フ御考ナンデスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 目的が其所ニ無イ時ノ場合デスカ

○森田卓爾君 目的ハ他ノ目的ヲ以テ、故意ニヤル過失デヤナイ

○政府委員(倉富勇三郎君) ソレハ事實ニモ依リマセウガ、ヤハリ堤防ヲ決潰スルト云フ目的デ堤防ヲ決潰シタラバ、本條ニ觸レルデアラウト思ヒマス

○關信之介君 サウスルト、或ル洪水ノ場合ニ、是非堤防ヲ決潰シナクテハナラヌ場合デスネ、其届出モ何モ出來ヌデ——之ヲ決潰シタガタメニ水利ヲ防ゲト云フヤウナ場合モ、唯堤防ヲ決潰スルト云フコトニナレバ、ソレモ罰スルト云フコトデスカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 唯今ノヤウナ場合デアリマシタナラバ、總則ニ照シテ所謂緊急狀態ト云フコトノタメニ責任ガナイコトニナルデアラウト思ヒマス

○委員長代理(花井卓藏君) チヨット一ツ御尋シマスガ、百二十四條ノ選擇刑が懲役、禁錮、罰金ト大變敷が多イヤウデスガ、是ハドウ云フ次第ナノデセウカ

○政府委員(倉富勇三郎君) 本條ノ罪ハ犯情が實ニ區々ナリマス、例ヘバ旱魃ノ

際ニ水ガ欲シサニ其罪ヲ犯スト云フヤウナコトモ想像サレル、或ハ又之ニ反シテ稍々情ノ惡ムベキモノモアルト云フノデ、成ルベク實際ニ適當スル處分ヲ爲サシメルタメニ特殊ノ刑ヲ盛シタノデアリマス

○委員長代理(花井卓藏君) 百二十四條採決シテ宜シウゴザイマセウカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) ソレデハ本案ハ決定致シマシタ、ソレカラマダ採決スベザイマスカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) ソレデハ本案ハ決定致シマシタ、ソレカラマダ採決スベザイマスカ
キ事項が残シテ居リマスカラ、モウ少シ待シテ下サイ、是ハヤハリ速記録デスカラ、皆書イテ貰シテ置カナケレバナラヌ——「刑法別冊ノ通之ヲ定ム」「此法律施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」「明治十三年第三十六號布告刑法ハ此法律施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス」原案ニ御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) ソレカラ此表ニ付イテ居リマス貴族院ノ修正ハ、是ハ附帶ノ修正ニナシテ居リマスカラ「刑法第一編總則」以下第二編四十章ノ末尾ニ至ルマデ御異議アリマセヌカ

(「宣シイ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(花井卓藏君) 刑法全部終了致シマシタ

(「御目出タウ」ト呼フ者アリ拍手起ル)

午後二時三十七分散會

明治四十年三月五日印刷

明治四十年三月六日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局